

1 プログラムテーマ

自然との共生

2 プログラム概要

身の回りの木や森に触れ、自分たちの生活との関わりと守ることの大切さを学ぶ。

3 プログラムの目標

- ①木や森と自分たちの関わりや、その役割について学ぼう。
- ②木や森を守るため自分たちができることを考えよう。

4 対象

小学校高学年（工作は低学年も対象）

5 プログラム

I 室内学習（座学）

時間	学習目標	シナリオ
	あいさつ	<p>【あいさつ】</p> <p>「みなさんこんにちは。これから自然との共生について一緒に勉強したいと思います」</p> <p>【自己紹介】</p> <ul style="list-style-type: none">・普段の活動（仕事）について・地球温暖化防止活動推進員になったきっかけ など <p>「まずは自己紹介をします。私は〇〇と申します。普段は〇〇をしています。</p> <p>・・・がきっかけで、地球温暖化防止活動推進員になりました。今日はよろしくおねがいします。」</p>
15分	導入	<p>「まず最初に「樹木の組み合わせゲーム」をしてみましよう。</p> <p>カードのなかには、3種類の樹木の幹、実、葉の写真が混ざっています。</p> <p>樹木の種類はスギ・ブナ・クリです。この3種類の樹木の組み合わせを考えてみましょう。」</p> <p>【樹木の組み合わせゲームの実施】</p> <p>【答え合わせ】</p> <p>答え合わせ後、以下の説明をする。</p> <p>「①（スギ）日本を代表する樹木で、古くから建築用材として利用されてきました。</p> <p>②（ブナ）自然の森林を構成する代表的な樹木です。山形県はブナ林面積が日本一の県です。ブナ林があると、空気がきれいになったり、二酸化炭素を減少させる力があり、地球温暖化防止にもつながります。</p> <p>③（クリ）昔から、食料として大切にされてきた樹木です。固く腐れにくい材質のため建築用材としても使われてきました。」</p>

15分	①木や森と自分たちの関わりや、その役割について学ぼう。(役割)	<p>森林には、ほかにもたくさんの役割があります。樹木が私たちの生活の中でどのように利用されているか考えてみましょう。</p> <p>【ワークシートや付箋に記入してもらおう】</p> <p>【どんな利用がされているか発表してもらおう】</p> <p>【やまがたの森林 P7-8 を見てもらおう】</p> <p>「森林には様々な役割があります。</p> <p>①災害を防ぐ ②豊かな水を育む ③空気をきれいにする ④木材を生産する ⑤生き物を育む ⑥森林で楽しむ などが代表的な役割です。」</p>
10分	②木や森と自分たちの関わりや、その役割について学ぼう。(循環)	<p>【やまがたの森林 P7-8 を見てもらおう】</p> <p>「森林は自然の遷移のなかで育つ自然林と人間が育てる人工林があります。山形県の人工林の代表としてスギがあります。スギを木材として利用するため、昔から植林をしてきました。</p> <p>大きくなったスギを伐採した後、地拵えをした後、スギの苗を植えます。</p> <p>ある程度大きくなるまで下草刈り・つる切り・間伐などを行いながら成長させていきます。</p> <p>大きくなると木材として利用するため、伐採します。</p> <p>森林の荒廃を防ぐには、木を植えて、育て、そして伐採するというサイクルが必要です。このサイクルを回すためには、木材（できれば県産材）を積極的に利用することも大切なことです。」</p>
20分	③木や森を守るため自分たちができることを考えよう。	<p>皆さんがお友達や家族で森に入ることによって、森は元気になります。</p> <p>「木や森を守るため自分たちができることを」「森に行ったらやってみたいこと」を考えてみましょう。</p> <p>【ワークシートや付箋に記入してもらおう】</p> <p>【発表】</p>
5分	まとめ	<p>「これで今日の自然との共生についての学習は終わりますが、今日考えてもらった“自分たちにできること”をこれからの暮らしの中で実施して、木や森林を大切にしてください。今日はありがとうございました。」</p>